

抽象映画特集

No.37

月例映写会

「抽象映画特集」について

国立近代美術館のフィルム・ライブラリーでは、内外古今の優秀映画の収集保存とその活用に努めております。今回「日米抽象美術展」の期間中の月例映写会は、展覧会と関連して「抽象映画特集」として、次のような作品を、毎週火・木・金・土曜日（日・水曜日は古典映画鑑賞会「ブラーグの大学生」二時から上映いたします。

リズム21 Rhythm21

ハンス・リヒター一九二二年作

キネ・カリグラフィ

グラフィック集団作品

(前半五月二三日まで)

モビールとヴィトリノ

実験工房作品

(後半五月一四日から)

オート・スライド

実験工房作品

抽象映画について

瀧口修造

(こ)で抽象映画というのは、前衛映画の中で特に絶対映画とよばれている一連の作品を含めたもので、抽象絵画の発展と密接にむすびついていると同時に、映画美学の将来にたえず追求の触手をのぼしている。いわゆる絶対映画の最初はスエーデンの画家ウイキング・エゲリングとドイツの画家ハンス・リヒター(現在アメリカ)の仕事から始まっているといつてよい

だろう。この二人がスイスで出会ったのは一九一八年で、当時エゲリングは立体派の絵画理論から出発してアブストラクトな基本的な形をダイナミックに、しかも対位的に展開させることを考えていた。この構想は中国やエジプトの絵巻物から暗示されたというのは興味深いことで、最初の作品「平行線交響楽」「水平線交響楽」は絵巻式絵画であった(これを映画作品だとしてよく誤まりつたえられている)。映画になったのは「対角線交響楽(一九二二)」で、これは斜めの対角線に沿ったさまざまな線や形の変化とコントラストを線画風に動かしたものであった。リヒターはエゲリングのよき協力者であったが、かれも一九二一年から順次に「リズム・21・22・23・25」をつくっている(今度上映されるリヒターの映画「リズム21」は珍しいもので記念すべき作品である)。同じ頃ドイツのウアルター・ルートマンも絶対映画「作品1・2・3・4」をつくっている。リヒターはその後、具象と抽象形態とを結合したダイゾムのような超現実的映画に発展しているし、ルートマンはその後「柏林交響楽(一九二七)」のようにいわゆる「カメラ・アイ」を強調した即物的な作品を経て社会主義的劇映画をつくったが、後にナチスに協力して戦争中に死んだ。

一九三〇年代になってドイツのオスカー・フィッシャーがブラームスやポール・デュリカなどの音楽に合わせて抽象形態のリズミカルなグラフィーションをいくつも製作したが、厳密な意味で抽象映画というわけにはゆかなかつた。しかしかれは巧みなアニメーションの技術と大衆化の要素をもっていたので、後にドイツと協力して長篇漫画「ファンタジア」の第一部をつくったことはよく知られている。

つぎにこれは抽象映画というのは当然いかも知らないが、フランスのマルセル・デュシャンが「アネミック・シネマ」(貧血映画)(一九二六)と呼ぶ奇異な作品をつくっている。デュシャンはダイゾムから超現実

実派へと大きな役割を果たした人で、既成の芸術形式を超越したいろいろな卓抜な工夫をしているが、その一つに「ロトレリーフ」(回転浮彫)がある。円盤に描かれた抽象図形をレコードのように回転すると飛びだしたり引っ込んだり、あるいは立体的に見えたりする錯覚を利用したものである(例えば渦巻など)かれはこうしたオブジェを使って、しかもそれに極度に写実的な映像をモンタージュして一種異様な衝撃的效果をあたえた。

純粹抽象映画としては、そのほかバウハウスのモホリ・ナギも一九三〇年以後いくつかの映画を発表している。一九四三年に「光のディスプレイ、黒白灰」をつくっている。また第二次大戦後カナダの若い前衛映画作家ノーマン・マクラレンがフィルムの上に直接描く手法で新しい実験映画を発表した。これは映像ばかりでなくサウンド・トラックまでも描いて、演奏によらない独特の音楽を創りだしている点に興味深い。マクラレンの映画も純粹造形的な抽象というよりも、非常に幻想的な要素のつよいものだとわわっている。

わが国ではこの種の映画製作はこれまで、皆無といつてよかつたが、昨年、実験工房が「モビールとヴィトリノ」(北代省三、山口勝弘ら)を色彩映画として製作した。しかしこれは舞踊の演出効果のために撮影したもので純粹映画作品とはいえないだろう(その後独立上映のために多少編集し直された)。つぎにグラフィック集団の「キネ・カリグラフィ」(石元泰博、大辻清司、辻彩子)はフィルムに直接書いていったもので、流動し変化する非具象形態の動きは興味深い可能性を示している。なおこの二つの作品に武満徹が「具体音楽」の方法で作曲している。抽象映画に具体音楽——この対照は単に言葉の上だけでなく、なかなか興味深い問題がひそんでいそうである。